

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	教育委員会	児童保育課
施設名称	[34] 東京都台東区立東上野乳児保育園	指定管理者	社会福祉法人 康保会	
選定方法	■公募 □継続特例 □非公募	指定期間	H27. 4. 1	～ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要	
(1)	[設置目的] 児童福祉法の規定に基づき、日々保護者の委託を受けて、保育が必要な乳幼児を保育するとともに施設及び設備の維持管理を行う。
(2)	[所在地] 台東区東上野4-22-3 [規模] 地下1階地上8階(台東保健所併設) ※保育園分: 1、2階の一部(占有面積 678.08㎡)
(3)	[委託事業] 公設民営保育園として、0～2歳児の乳幼児を保育するとともに施設及び設備の管理運営業務を行う。 [自主事業] 延長保育や年末保育の他、園児の誕生会に近隣のお年寄りを招待して開催。
(4)	[利用者] 60名(0歳児20名、1歳児20名、2歳児20名) [利用料金制] ■有 □無 □その他()
(5)	[開館日・時間] 開館日: 292日、保育時間: 7時～18時(延長保育20時まで)
(6)	[人員体制] 33名(内訳)施設長(1)、保育士(22)、看護師(1)、栄養士(2)、調理員(2)、用務員(1)、嘱託医(1)、パート(3)

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料(指定管理料)	179,236,000	179,810,572	186,622,000	180,430,681
	利用料金収入	0	1,306,200	0	1,432,600
	その他収入(宿舍借上支援補助金等)	9,599,100	5,502,582	8,256,000	11,630,915
	計	188,835,000	186,619,354	194,878,000	193,494,196
支出	人件費	151,881,300	150,166,165	155,171,700	153,191,408
	光熱水費	0	0	0	0
	維持管理費(委託料・賃借料)	0	0	0	0
	修繕費	700,000	610,070	700,000	281,018
	事業費	12,684,000	11,230,356	12,359,000	12,237,257
	その他支出	16,338,000	16,826,650	26,338,000	27,418,099
	計	181,603,300	178,833,241	194,568,700	193,127,782
収支		7,231,700	7,786,113	309,300	366,414

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
定員	人	60	60	60	60
開館日数	日	292	293	293	293

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
入所児童数	人	60	60	60	60

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況
事業計画に基づき、計画通り自主事業を実施し、保育の質の向上に努めている。また、施設管理においても区の工事に協力するなどして、保育環境の確保を図っている。

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令及び東京都の保育所指導基準を遵守して事業を運営している。また、0-157等感染症の保険に加入するなど手厚い対策を講じている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	保育士の配置人員は、認可基準に従い適正な職員数を確保している。また、台東区の要請に応じて、0歳児クラスの定員の弾力化を行い、定員を超えて入園させ、待機児童の減少に寄与している。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
19 / 20 点	施設については老朽化が目立ってきたため、日常点検等において危険個所の把握を行い、区と協力して保育に支障がないように努めている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	第三者評価を3年に1回実施し、利用者の意見・満足度等の把握に努めている。利用者のニーズに応じて、12月30日までの年末保育や午後8時までの延長保育を実施し、サービスの向上に努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	社会福祉法人会計基準に基づき適切に処理されている。また、社会福祉施設の性質上、収支状況に大きな変化は見られないものの目標は達成している。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (97 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>事業計画に基づき、適正に事業を運営している。また、第三者評価や懇談会を実施するなどして利用者の意見やニーズを把握し、利用者の満足度の向上に努めている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室温を乳幼児の体調に配慮した温度設定にしているため、必ずしも省エネにつながっていない。 ・社会福祉施設という施設の性質上、園の自主事業で収入の増大を図ることは困難である。